

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2)

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	社内研修でカリキュラムを組んで教育。管理職の評価制度にはダイバーシティ経営についての項目を設定している。相談窓口を設け、年二回の個人面談時に確認を実施。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	社内研修でカリキュラムを組んで教育。管理職の評価制度にはハラスメントについての項目を設定している。相談窓口を設け、年二回の個人面談時に確認を実施。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1	
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	勤怠システムを導入し、包括的管理者も日次で管理ができる体制。会社施設の原則時間を定め社員各自が長時間労働に対しての意識付けを実施。									8.5 8.8									
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社内研修でカリキュラムを組んで教育。管理職の評価制度にはダイバーシティ経営についての項目を設定している。相談窓口を設け、年二回の個人面談時に確認を実施。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	社内研修でカリキュラムを組んで教育。管理職の評価制度には労働衛生についての項目を設定している。全社員向けに合同会議にて周知を実施。			3						8									
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルスサポートが相談窓口になつており、看護師等の専門スタッフが電話でアドバイスする体制がある。なお、従業員が希望すれば、臨床心理士等による電話相談も利用できる体制になっている。休職規定整備済み。			3															
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	管理者向けにダイバーシティについて研修を受講させ、管理職の評価制度にはダイバーシティ経営についての項目を設定している。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	社員のキャリアに合わせた社内研修カリキュラムを組み実施している。				4	5.5				8	9								
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【予定】同一労働同一賃金などの原則に沿った体制整備を行う予定。					5.5				8.5		10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	健康経営優良法人の認定済み。社員全員を巻き込んだ活動を推進している。			3						8									
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	【予定】廃棄物を種類ごとに排出量の管理し、廃棄物の削減に対しての活動を計画する予定。										11.6	12.4		14.1					
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	電力管理システムによる日次で把握している。								7.3					13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	電力管理システムにより月次総括をして省エネ活動している。2019年3月に照明をLEDに変更させ大幅に排出できた。								7.2 7.3			12.4	13.3						
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	【予定】取引先に法令等で規制されている有害化学物質を含む物の納入量の提出を求め、使用量の把握と抑制及び適切な使用に取り組む予定。			3.9			6.3				11.6	12.4							
	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	【予定】自社活動における生物多様性への影響を把握し、負の要素を削減する計画をたてる予定。						6.6										15		

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）